2014年度 決算説明会

決算総括・見直し中期計画及び2016.3月期見通し

2015年6月2日

シンフォニア テクノロジー 株式会社

（証券コード6507）

Copyright 2015- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

響いてこそ技術 SINFONIA

目次

- 2014年度決算概要 P.3
- 中期計画の見直しについて P.9
- 中期計画基本方針・施策 P.12
- 2015年度業績見通し P.28

Copyright 2015- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

響いてこそ技術 SINFONIA

2014年度決算概要

Copyright 2015- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

響いてこそ技術 SINFONIA

2014年度連結決算総括

単位：億円

	13年度実績	14年度実績	前年同期比		(参考)11月7日公表	
			増減額	増減率	通期予想	増減額
受注高	752.8	811.0	58.2	7.7%	810.0	1.0
売上高	743.2	758.0	14.8	2.0%	760.0	▲2.0
営業利益	24.1	27.6	3.5	14.2%	27.0	0.6
経常利益	20.9	25.5	4.6	22.0%	22.0	3.5
当期利益	13.8	18.2	4.4	31.7%	15.0	3.2

- 国内を含めた世界景気は比較的堅調に推移
- 民間設備投資の回復・好調な公共投資
- 前年同期より増収増益
- 対通期予想　：　売上：微減、利益：達成

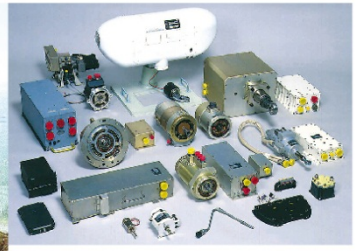
Copyright 2015- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

響いてこそ技術 SINFONIA

(ご参考)事業区分

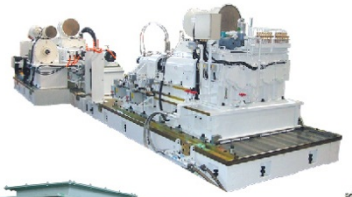
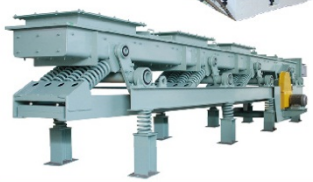
モーション機器

- 航空宇宙
- モーションコントロール機器
  - 車両制御
  - クラッチ（大崎+SMT※1）
  - サーボアクチュエータ
  - STT※2
- プリンタ
- 大型搬送システム



パワーエレクトロニクス機器

- クリーン搬送機器
- 振動機器
  - 振動機・パーツフィーダ
- 自動車試験装置
- 社会インフラシステム
- 産業インフラシステム
- STT※2

サポート＆エンジニアリング

連結子会社

- シンフォニアエンジニアリング
- S&Sエンジニアリング
- その他サービス会社 3社

※1 SMT …シンフォニアマイクロテック
※2 STT …シンフォニアテクノロジー（タイ）

Copyright 2015- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

響いてこそ技術 SINFONIA

セグメント別業績総括

単位：億円

		13年度 実績	14年度 実績	対前年比		(参考)11月7日公表	
				増減額	増減率	通期予想	増減額
モーション機器	売上高	324.9	338.4	13.5	4.2%	346.0	▲7.6
	営業利益	11.9	8.3	▲3.6	▲29.9%	10.0	▲1.7
パワーエレクトロニクス機器	売上高	265.0	281.1	16.1	6.1%	280.0	1.1
	営業利益	2.9	9.7	6.8	233.6%	9.0	0.7
サポート＆エンジニアリング	売上高	223.5	213.7	▲9.8	▲4.4%	210.0	3.7
	営業利益	9.3	9.7	0.4	4.6%	8.0	1.7
消　去	売上高	▲70.2	▲75.2	▲5.0	-	▲76.0	▲0.8
	営業利益	0.1	▲0.1	▲0.2	-	0	▲0.1
計	売上高	743.2	758.0	14.8	2.0%	760.0	▲2.0
	営業利益	24.1	27.6	3.5	14.2%	27.0	0.6

- モーション機器：カードゲーム用プリンタ等の増収あるも、機種構成の変化により減益
- パワエレ機器：社会インフラ、振動機器の増加により、増収増益
- サポート＆エンジ：半導体搬送システム設置工事一巡により、減収

Copyright 2015- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

響いてこそ技術 SINFONIA

セグメント別業績総括(受注実績)

単位:億円

		13年度 実績	14年度 実績	対前年比	
				増減額	増減率
モーション機器	受注高	311.6	318.3	6.7	2.2%
	受注残高	160.0	161.6	1.6	1.0%
パワーエレクトロニクス機器	受注高	254.2	296.5	42.3	16.6%
	受注残高	91.9	129.8	37.9	41.2%
サポート&エンジニアリング	受注高	186.9	196.1	9.2	4.9%
	受注残高	58.4	71.9	13.5	23.1%
計	受注高	752.8	811.0	58.2	7.7%
	受注残高	310.4	363.4	53.0	17.1%

- モーション機器:プリンタ、工作機械向けが好調なクラッチブレーキ等が増加
- パワエレ機器:大口案件受注により、社会インフラ、自動車用試験装置が増加
- サポート&エンジ:太陽光発電パネル設置工事、電気工事等が増加

Copyright 2015- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

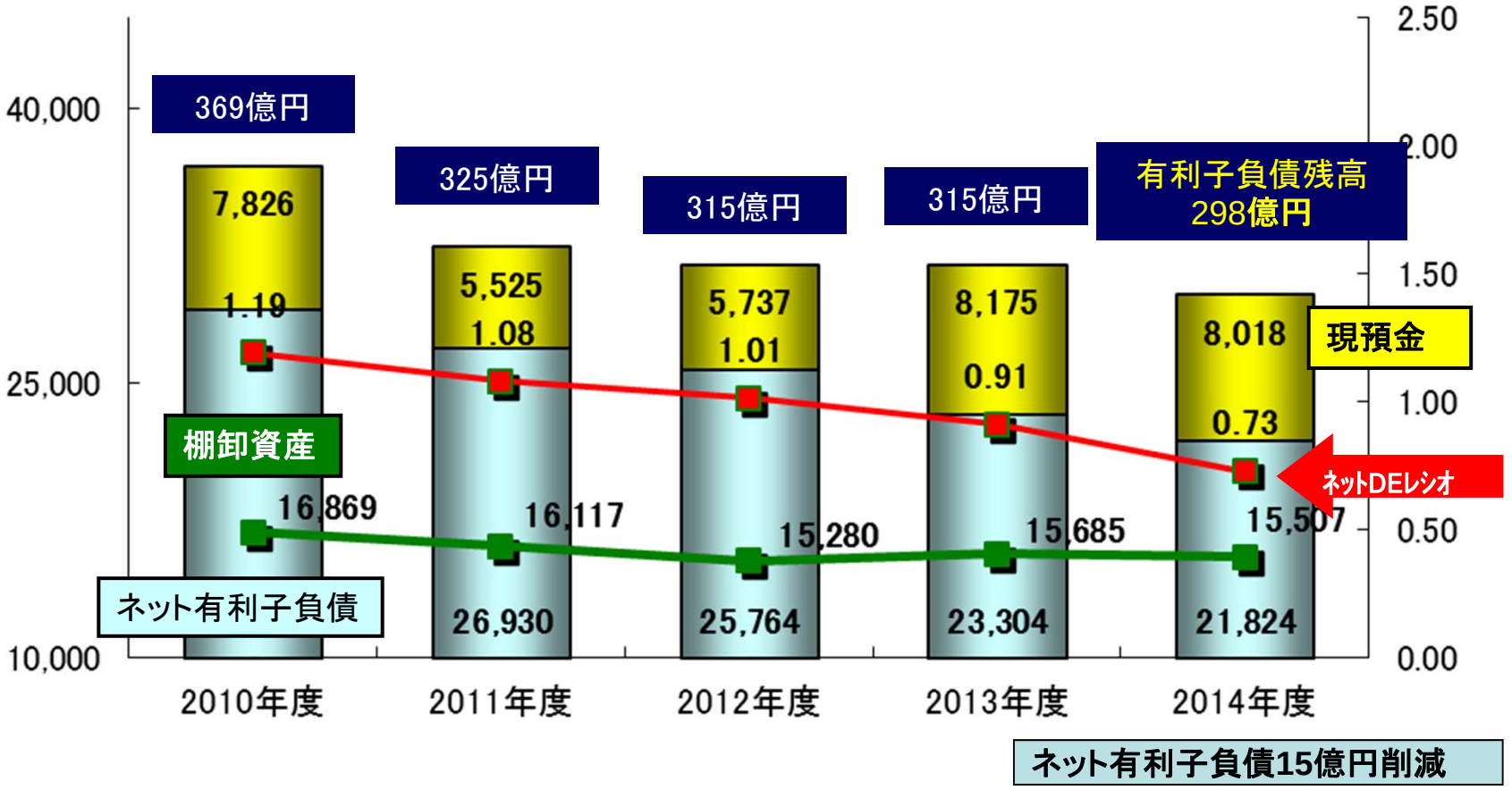
響いてこそ技術 SINFONIA

有利子負債の推移

2015年3月末の有利子負債は、2014年3月末より17億円減の298億円

ネット有利子負債は、2014年3月末より15億円減の218億円

単位：百万円



Copyright 2015- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

響いてこそ技術 SINFONIA

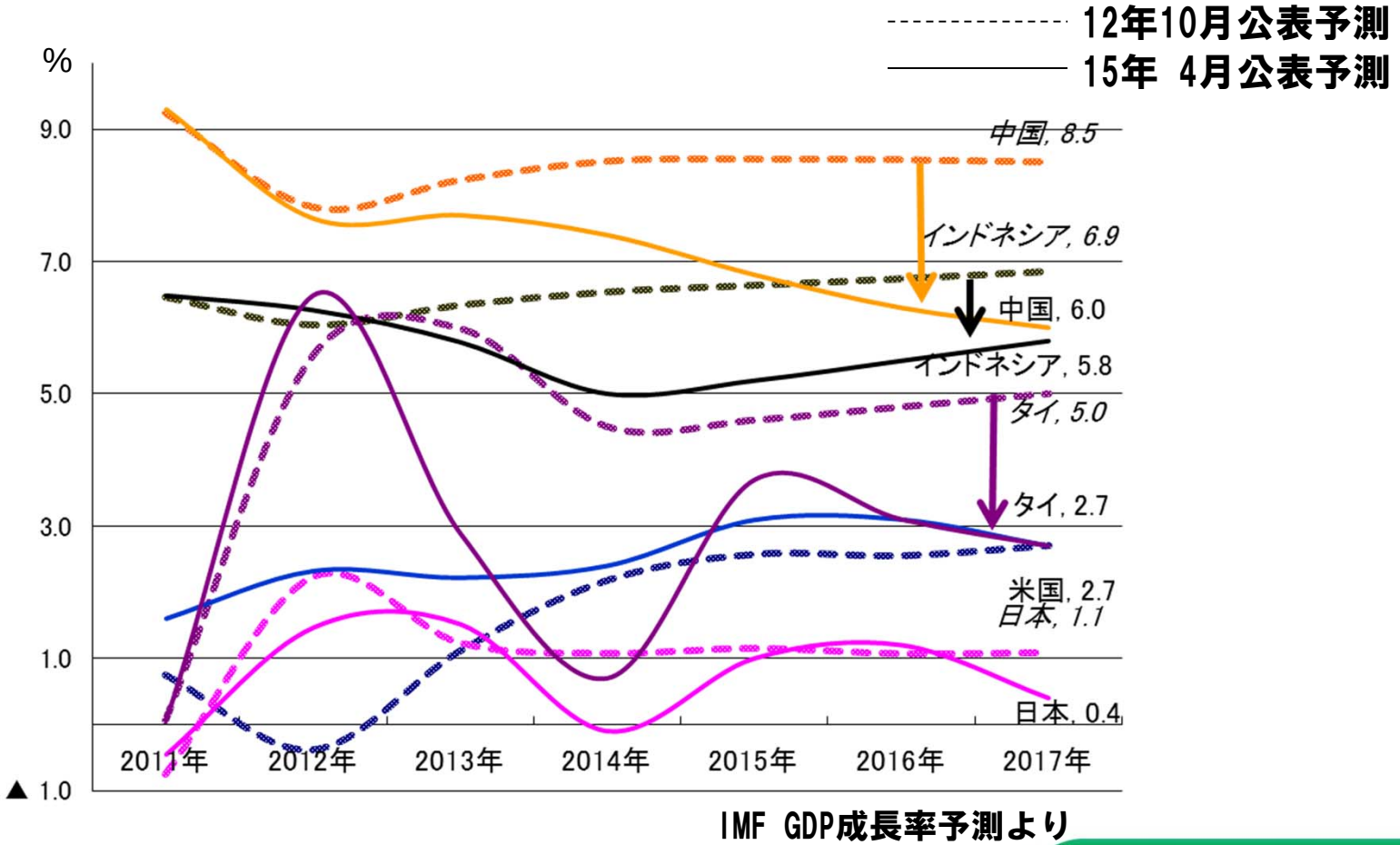
中期計画『BRIDGE100』の見直しについて

Copyright 2015- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

響いてこそ技術 SINFONIA

中期計画の見直しについて

『BRIDGE100』策定当初の外部・内部環境に変化。
⇒主要市場の中国・ASEAN諸国の成長鈍化
⇒個別事業環境の変化（社会ｲﾝﾌﾗ、振動機器、繊維ﾓｰﾀ、自動車試験装置等）



IMF GDP成長率予測より

Copyright 2015- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

響いてこそ技術 SINFONIA

中期計画概要

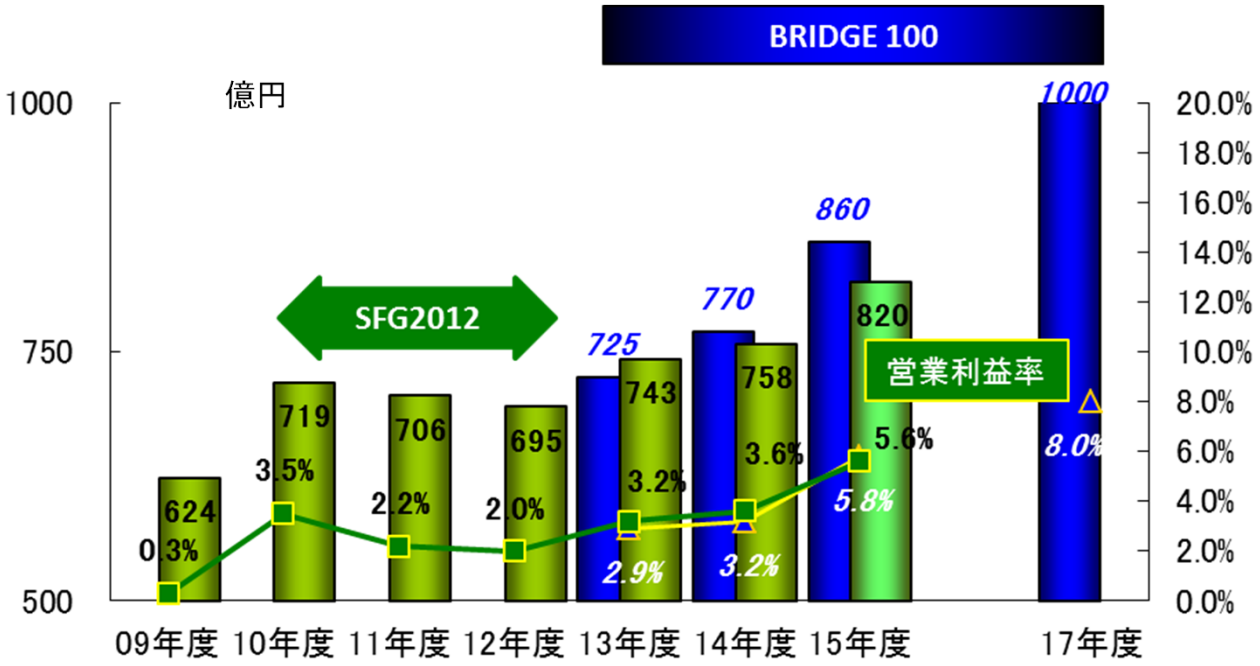
BRIDGE100のビジョン

“Motion & Energy Control” 技術でグローバルに成長

BRIDGE100の基本方針

- 中核事業拡大
- グローバル事業拡大
- 新分野への挑戦
- グループ経営基盤整備

BRIDGE100



Copyright 2015- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

響いてこそ技術 SINFONIA

中期計画『BRIDGE100』
基本方針・施策

１．中核事業の拡大
２．グローバル事業拡大
３．新分野への挑戦
４．グループ経営基盤整備

Copyright 2015- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

響いてこそ技術 SINFONIA

1．中核事業の拡大

『航空宇宙事業』
『モーションコントロール機器事業』
『クリーン搬送機器事業』
『振動機器事業』

2017年度計画達成に向け、事業拡大の
先頭に立つ部門。
開発・設備投資、要員を重点的に配分し、
事業収益を向上させる。

Copyright 2015- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

1．中核事業の拡大

17年度計画達成に向けて、振動機器事業を中核事業とする

振動機器事業

・多岐にわたる顧客基盤がある

・グローバル拠点における製造・販売メニュー

・着実な事業拡大ができている

中核事業として
更なる拡大を目指す

自動車試験装置事業

・成長し続ける巨大市場

・最先端の技術

・海外向けに遅れが出ている

当社技術の根幹

継続投資開発

Copyright 2015- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

1．中核事業の拡大

①航空宇宙事業

事業環境

- 防衛関連予算は増加も国産機の調達は減少傾向。
- 国内外で民間航空機需要の増大、新空港整備が進行。
- 国内外でロケットの開発、定期的な打上を計画。

宇宙ロケット用サーボ
アクチュエータ

事業展開方針

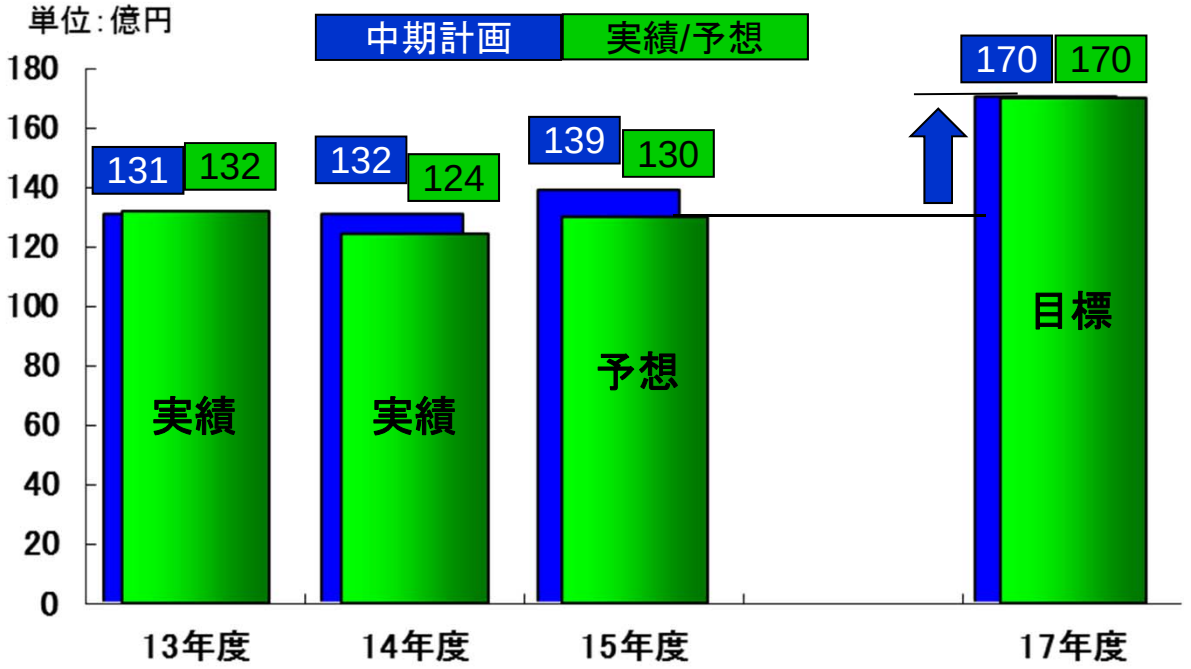
- 航空機用電装部品を中心とする防衛事業を柱としつつ、第二、第三の柱として艦船、車両、装備品等の防衛新分野を確立する。
  また、防衛以外の分野（民間航空機分野、宇宙分野等）に積極的に事業展開していく。

電動式GSE

Copyright 2015- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

１．中核事業の拡大

①航空宇宙事業の取組



- **航空宇宙用電装品分野の取り組み**
  - 防衛省向け航空機以外の装備品展開
  - ﾛｹｯﾄ関連装備品の国内外受注取組
  - 民間航空機搭載機器の研究開発・ｱﾗｲｱﾝｽ推進
- **空港用地上支援設備分野の取り組み**
  - 空港用車両の低価格ﾓﾃﾞﾙのｱｼﾞｱ拡販
  - 航空機発着回数増加による電源車の拡販

Copyright 2015- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

響いてこそ技術 SINFONIA

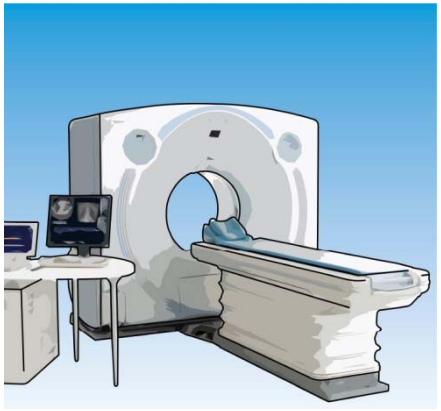
１．中核事業の拡大

②モーションコントロール機器事業

事業環境

- 国内外での生産自動化の拡大。
- ブレーキ需要の拡大。
- 車両（小型自動車、建機、鉄道）のハイブリッド化、電動化進展。

事業展開方針



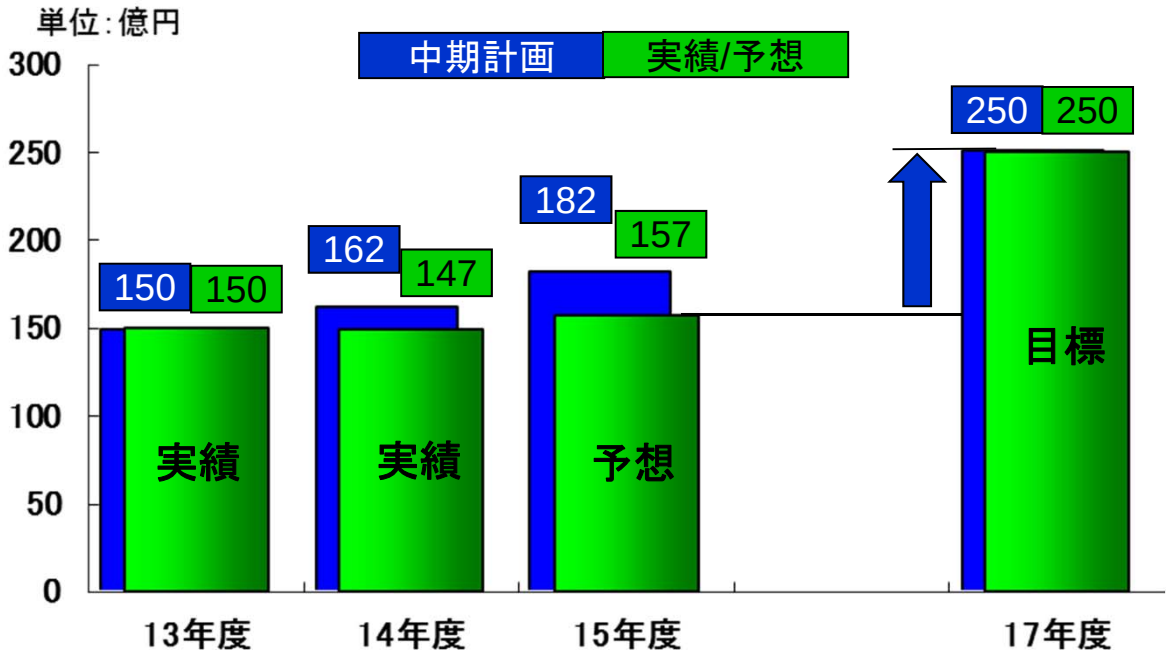
- 市場成長が期待される『ブレーキ事業』を中核に位置づけ、
  ブレーキシェアの拡大、新用途開拓を行う。
  また、自動車関連、鉄道関連、医療機器関連等向けの
  製品開発を加速し、新ビジネスに取り組む。

Copyright 2015- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

響いてこそ技術 SINFONIA

1．中核事業の拡大

②モーションコントロール機器事業の取組



- **現行ビジネスの拡大**
  - ﾛﾎﾞｯﾄ・自動機用ﾌﾞﾚｰｷのｼｪｱ拡大
  - 自動車関係・鉄道関係でｸﾗｯﾁ・ｺﾝﾄﾛｰﾗの差別化開発
  - SMTﾍﾞﾄﾅﾑ新拠点設立
- **新分野でのビジネスへの取り組み**
  - 自動車・鉄道等産業車両電動化市場向け新機種開発
  - 医療機器等の新用途開拓

Copyright 2015- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

響いてこそ技術 SINFONIA

１．中核事業の拡大

③クリーン搬送機器事業

事業環境

- 情報関連機器ニーズの更なる高まり。
- 自動車業界等で、パワー半導体ニーズの高まり。
- 半導体製造装置を新たな分野への応用検討。

事業展開方針

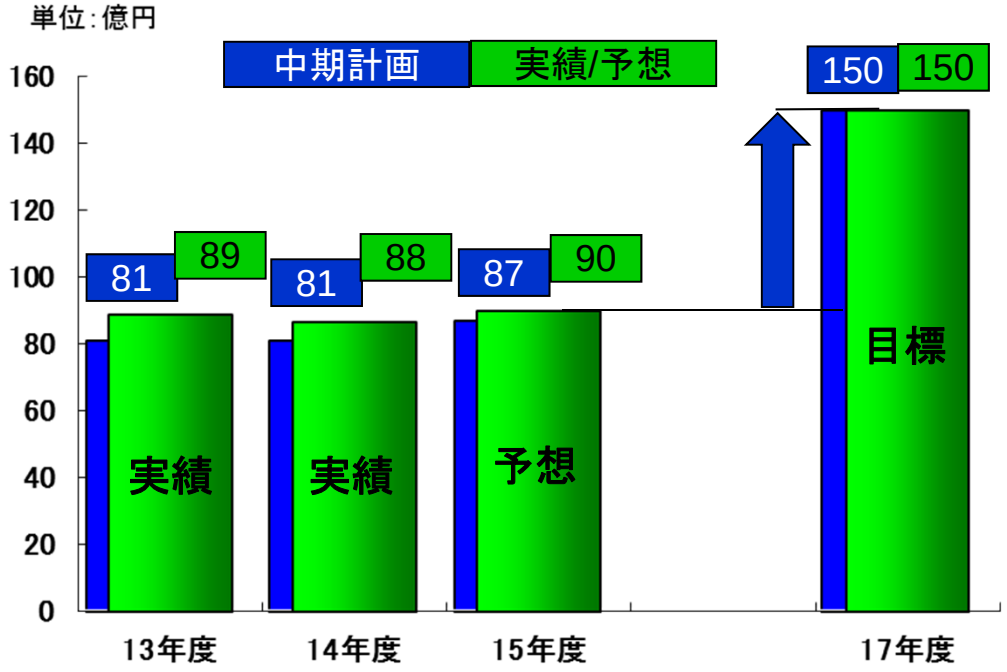
- 開発スピードを上げ、LP世界シェアNo.1を堅持しながら、パワー半導体やLED製造プロセス搬送自動化にも展開を進める。
  また、新たな分野・工程の展開にも注力する。

Copyright 2015- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

響いてこそ技術 SINFONIA

１．中核事業の拡大

③クリーン搬送機器事業の取組



- タイムリーな差別化開発を継続し、ﾛｰﾄﾞﾎﾟｰﾄ、EFEM(Equipment Front End Module)を拡販
- 新規メニューを早期上市し、半導体分野での事業を拡大
  ⇒真空系、ﾊﾟﾜｰ半導体・LED製造ﾌﾟﾛｾｽ搬送自動化装置、後工程搬送装置
- 細胞培養工程向け搬送装置等新たな分野に取り組む

Copyright 2015- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

響いてこそ技術 SINFONIA

1．中核事業の拡大

④振動機器事業

事業環境

- 化学・医療・食品・培養用途での振動機需要拡大。
- 搬送装置への高付加価値要求増大。
- 電子部品需要の拡大と、超微細化の進行。

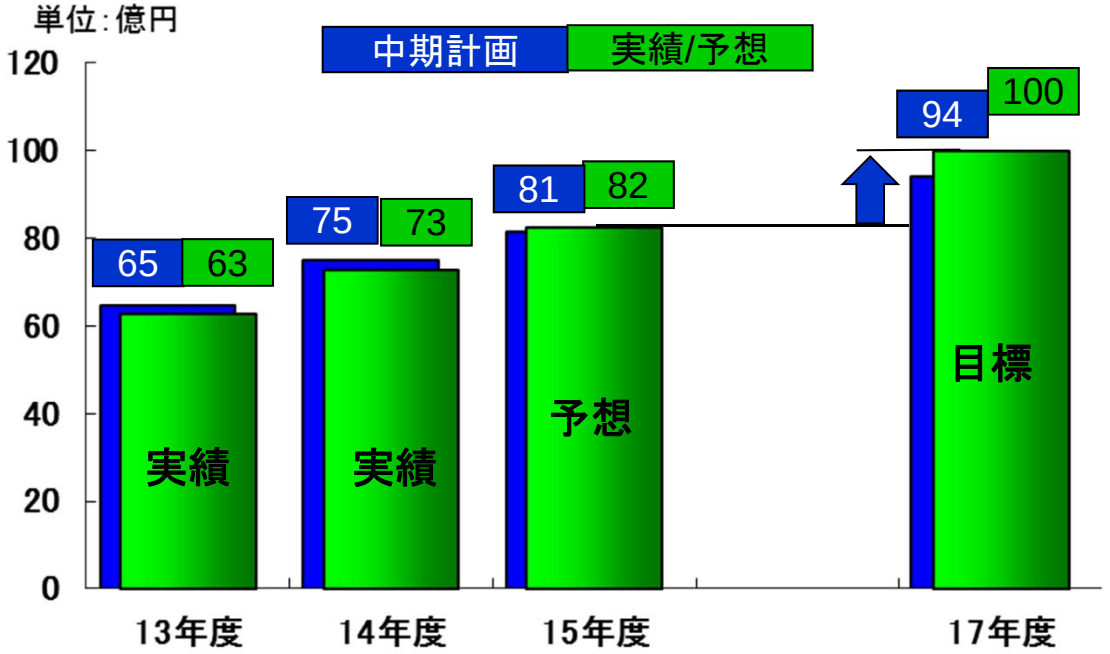
事業展開方針

- 国内外の販売網強化を行う。
- 前後装置を含むシステム対応と、差別化開発を加速し、受注拡大。
- 海外生産体制を強化し、国内にも波及させる。

Copyright 2015- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

1．中核事業の拡大

④振動機器事業の取組



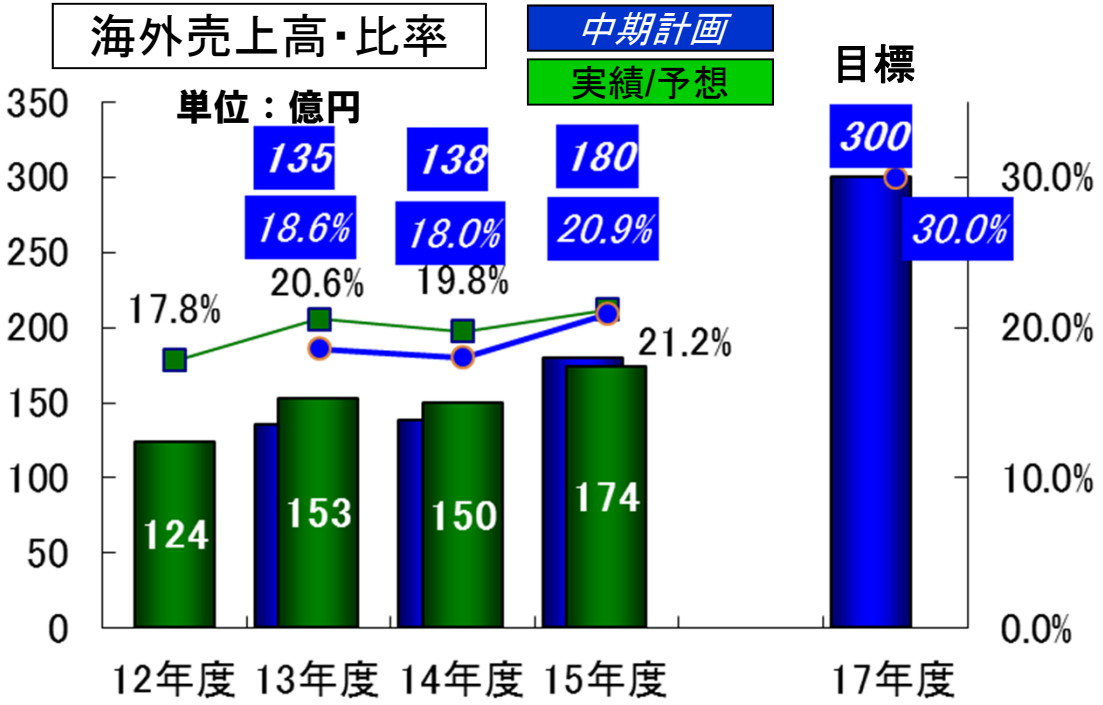
- **振動機拡販への取組**
  - SE育成によるｼｽﾃﾑ品対応力強化
  - 高付加価値ｿﾘｭｰｼｮﾝの開発
  - 合成ｺﾞﾑ分野での受注拡大
- **パーツフィーダ拡販への取組**
  - 差別化機能開発による国内外受注増
  - OEM・提携先を増加させ、ﾍﾞｰｽ強化
  - 中国・東南ｱｼﾞｱでの販路拡大

Copyright 2015- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

響いてこそ技術 SINFONIA

2．グローバル事業拡大

- **17年度連結海外売上高比率目標30%に向けて**
  - タイ現地法人を中心とした東南アジア市場戦略
  - 中国現地法人を中心とした中国市場戦略
  - グループ会社と連携した、サービス事業拡大
  - 海外での新事業・新製品の探索



展示会（中国）

展示会（タイ）

展示会（インドネシア）

Copyright 2015- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

響いてこそ技術 SINFONIA

2．グローバル事業拡大

①タイ現地法人を中心とした東南アジア市場戦略

- タイ現地法人の機能強化
  - ASEAN地域を統括
  - 生産メニューの拡大と工場拡張
- シンガポール現地法人
  - ﾌｨﾘﾋﾟﾝ・ﾏﾚｰｼｱ等に展開
- インドネシア現地法人
  - 昨年より本格的に営業開始
  - 振動機、ﾊﾟｰﾂﾌｨｰﾀﾞ、産業ｲﾝﾌﾗを展開

Copyright 2015- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

響いてこそ技術 SINFONIA

2．グローバル事業拡大

②中国現地法人を中心とした中国市場戦略

- **販売メニューの拡充**
  - 現地工場生産商品の拡販
  - 日本開発商品の現地マーケティング
- **生産・販売・調達体制の強化**
  - 天津分公司設立、広州分公司拡張
    華北・華南地域での事業強化
  - SMT東莞、天津神鋼電機との協業
    地産地消、商品開発の推進
  - ｼﾝﾌｫﾆｱｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞとの協業
    ｻｰﾋﾞｽ体制の構築

※昕芙旎雅はシンフォニアの読みを当てた中国名
※SMT東莞 ： シンフォニアマイクロテック東莞

Copyright 2015- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

響いてこそ技術 SINFONIA

3．新分野への挑戦

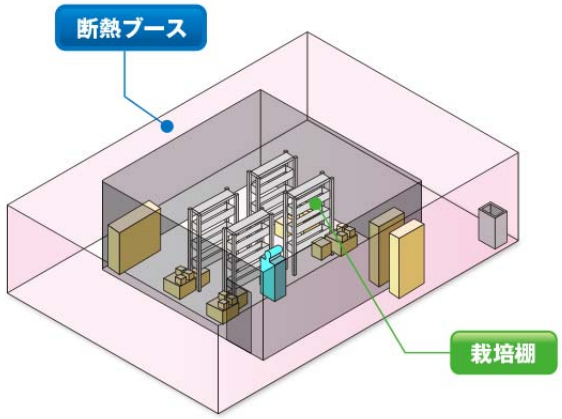
医療･福祉分野

- 不要細胞除去技術・装置の開発
- 細胞培養搬送技術・装置の開発

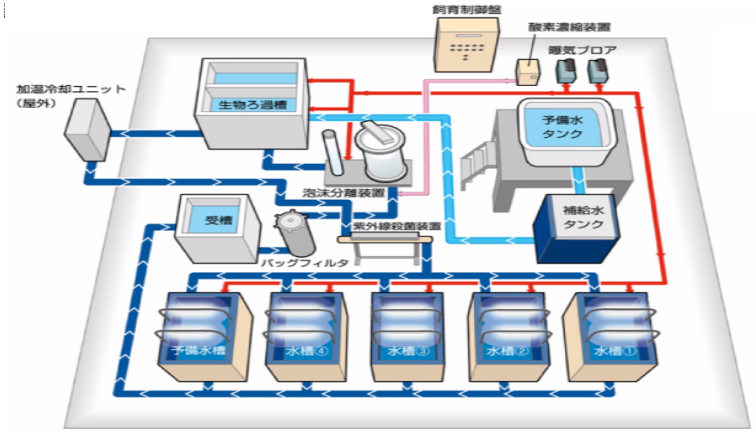
不要細胞除去装置

農業・水産業分野

- 完全人工光型植物工場、閉鎖循環式陸上養殖システムの開発



完全人工光型植物工場実証設備



閉鎖循環式陸上養殖実証設備

Copyright 2015- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

響いてこそ技術 SINFONIA

４．グループ経営基盤整備

開発力･技術力の強化

- MOTスクールへの派遣、社内教育・ OJTの強化による要員育成推進
- 豊橋「技術開発センター」
  - ・高度先端技術の技術開発拠点、最新技術の実証センターとしての活用
  - ・グローバル人材育成拠点としての活用

生産･調達強化

- 国内生産効率向上
  （自動化・機械化、見える化）
- 品質向上
  （試験の自動化、工程内検査）
- グローバル調達のための要員育成

ｸﾘｰﾝ搬送機器工場導入ﾛﾎﾞｯﾄ(実機)

Copyright 2015- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

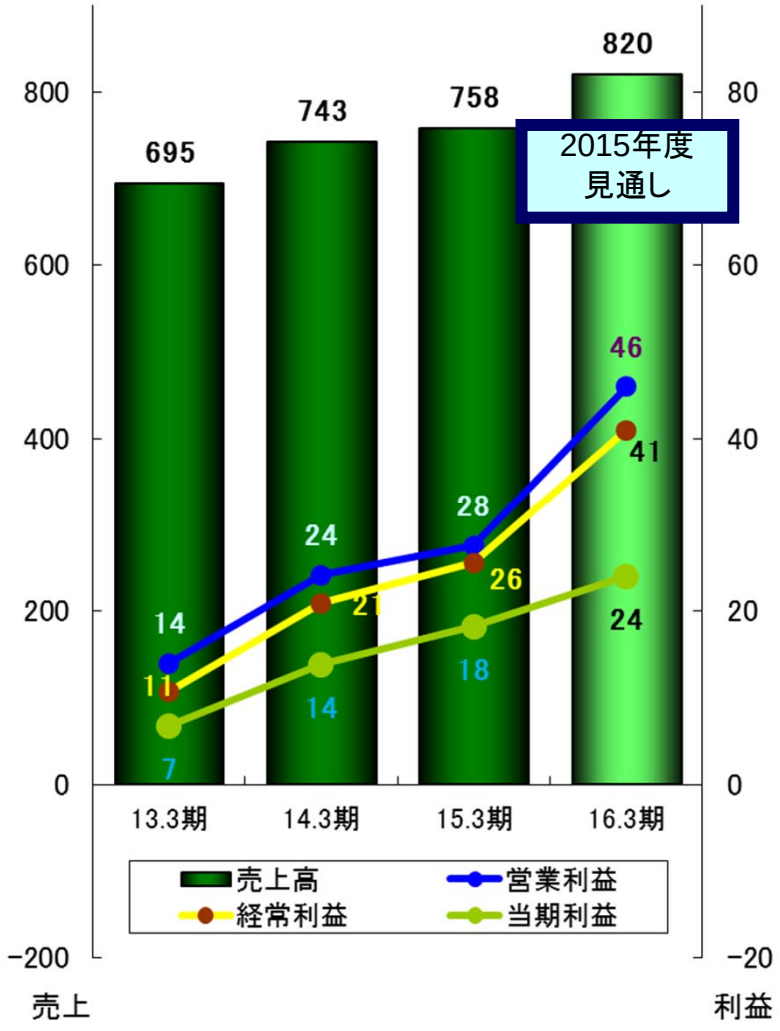
2015年度業績見通し

Copyright 2015- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

響いてこそ技術 SINFONIA

2015年度連結業績見通し

単位：億円



単位：億円

	14年度実績	15年度見通し	対前年比	
			増減額	増減率
受注高	811.0	870.0	59.0	7.3%
売上高	758.0	820.0	62.0	8.2%
営業利益	27.6	46.0	18.4	66.8%
経常利益	25.5	41.0	15.5	60.5%
当期利益	18.2	24.0	5.8	31.8%

- 2015年度見通しは、前年度と比べて増収増益
  - 航空宇宙、モーションコントロール、振動機器等の増により受注増
  - プリンタ、モーションコントロール、社会インフラ、振動機器、自動車試験装置等の増により売上高増
  - 売上高増、退職金会計基準変更時差異償却完了による費用減等により増益

Copyright 2015- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

響いてこそ技術 SINFONIA

セグメント別見通し

単位：億円

		14年度 実績	15年度 見通し	対前年比	
				増減額	増減率
モーション機器	売上高	338.4	355.0	16.6	4.9%
	営業利益	8.3	16.0	7.7	92.8%
パワーエレクトロニクス機器	売上高	281.1	330.0	48.9	17.4%
	営業利益	9.7	20.0	10.3	106.2%
サポート＆エンジニアリング	売上高	213.7	220.0	6.3	2.9%
	営業利益	9.7	10.0	0.3	3.1%
消去	売上高	▲75.2	▲85.0	▲9.8	-
	営業利益	▲0.1	0.0	0.1	-
計	売上高	758.0	820.0	62.0	8.2%
	営業利益	27.6	46.0	18.4	66.8%

- モーション機器：航空宇宙、カードゲーム用プリンタ等が増加し、増収増益
- パワエレ機器：社会インフラ、自動車用試験装置、振動機器等が増加し、増収増益
- サポート＆エンジ：電気工事等が増加し、増収増益

Copyright 2015- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

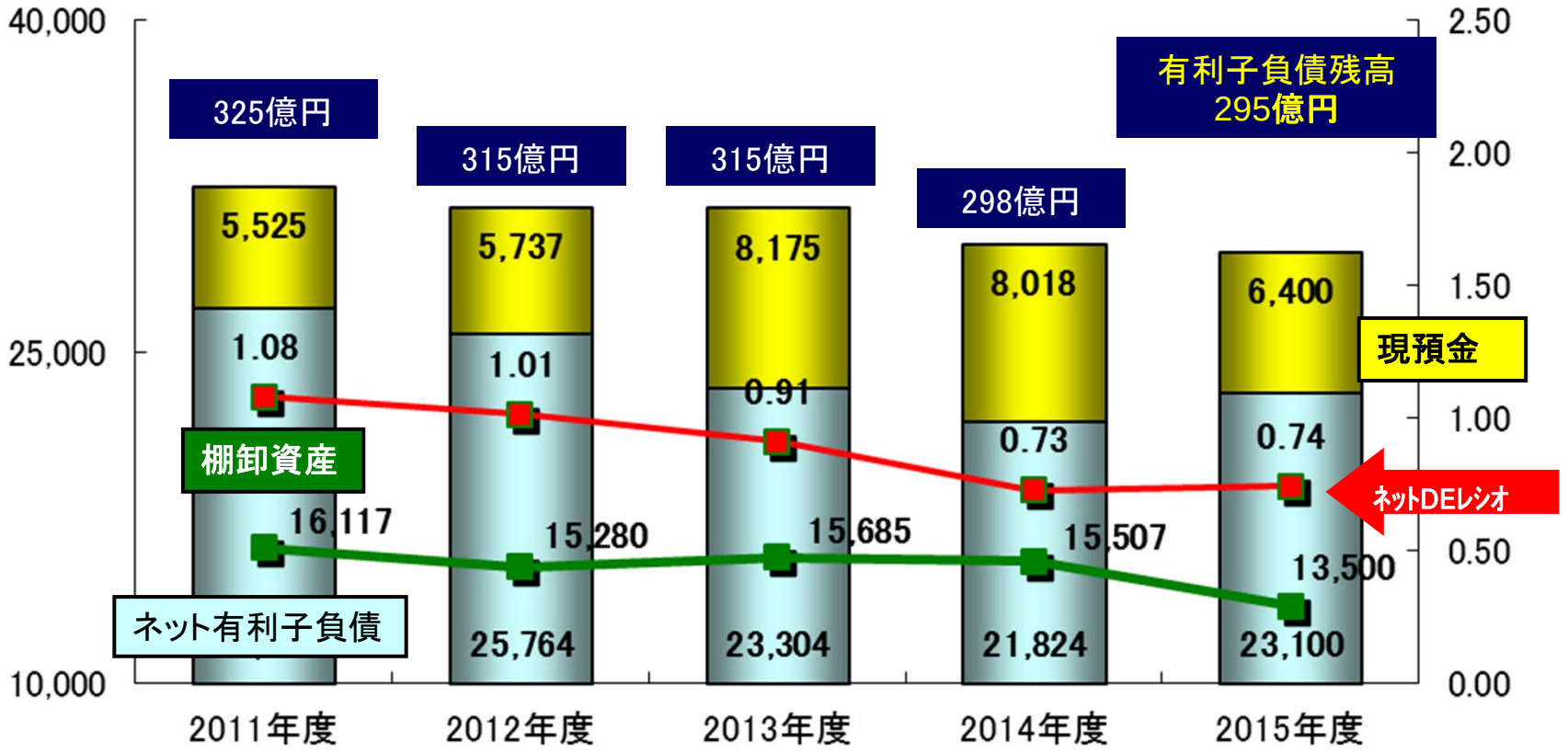
響いてこそ技術 SINFONIA

有利子負債の推移

2016年3月末の有利子負債は、2015年3月末より3億円減の295億円

ネット有利子負債は、2015年3月末より13億円増の231億円

単位：百万円



Copyright 2015- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

響いてこそ技術 SINFONIA

Copyright 2015- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

響いてこそ技術 SINFONIA

将来予測について

本資料中の業績予想、見通し及び事業計画については、現時点における将来環境予測等の仮定に基づいております。

本資料において当社の将来の業績を保証するものではありません。

Copyright 2015- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.